

原料費調整制度に基づく2025年12月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1㎡あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2025年7月から2025年9月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
				→	反映		
					→	反映	
						→	反映

○2025年12月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1ヵ月のご使用量	基本料金 (1ヵ月あたり)	調整単位料金(1㎡あたり)	
			2025年11月検針分	2025年12月検針分
料金表 A	0 ㎡から 11 ㎡まで	786.50 円	222.91 円	222.09 円
料金表 B	11 ㎡超～115 ㎡まで	891.00 円	213.44 円	212.62 円
料金表 C	115 ㎡超～	1,961.30 円	204.12 円	203.30 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2025 年 7 月から 2025 年 9 月の LNG 輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	84,050 円/トン(10 円未満四捨五入)
2025 年 7 月から 2025 年 9 月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	78,890 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 84,050 円/トン×0.9748 +78,890 円/トン×0.0404	85,120 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	85,120 円 － 54,690 円＝ <u>30,400 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 ㎡ あたりの価格変動額	0.075 円
2025年12月分検針の調整額(1 ㎡あたり)	30,400 円×0.075 円÷100×1.10＝ <u>25.08 円</u> (税込) (小数点第 3 位切り捨て)
2025年11月分検針の調整額(1 ㎡あたり)	25.90 円(税込)
(12月分)対(11月分)増減(1 ㎡あたり)	<u>－0.82 円</u> (税込)

2025年12月分の単位料金を1㎡あたり +25.08 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1ヵ月のご使用量	2025年11月分料金	2025年12月分料金	影響額
20㎡	5,159円	5,143円	－16円